

取扱説明書

PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテをご購入くださり、ありがとうございます。PHALLOSAN®「フォローサン」は、14年もの間、全世界で愛され続けています。PHALLOSAN®「フォローサン」製品の処方、各健康保険会社からの保険の支払い対象となっています。泌尿器科医と医療技術師で構成する弊社の研究チームが同種製品の中でも最も効果的、且つ斬新な製品、PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテを開発致しました。

適応症:

PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテは、次のような治療等に適しています。

- » ペニスの増強、ペニスの伸長
- » 先天性、または後天性の陰茎湾曲、及び、形成性陰茎硬化症 (IPP)
- » 勃起障害 (ED)
- » 前立腺手術後の術後フォローアップ治療
- » 年齢不問のペニス海绵体のトレーニング

梱包品:

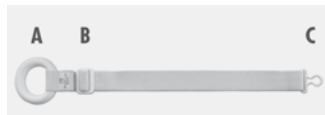
1. 気泡ゴムリング付き腰部装着用伸縮ベルト(A)。リングにペニス全体を通して使用します。バックル(B)及びアダプター(C)。ベルトは吸引ベルカップに付けて使用し、自分の体に合うようにベルトの長さをバックルで調節できるように調整されています。また、アダプターはベルト上にあります。
2. a) 吸引ベルカップ (Sサイズ) およびPHALLOSAN® forte - スリーブコンドーム (Sサイズ)
2. b) 吸引ベルカップ (Mサイズ) およびPHALLOSAN® forte - スリーブコンドーム (Mサイズ)
2. c) 吸引ベルカップ (Lサイズ)、PHALLOSAN® forte - スリーブコンドーム (Lサイズ) および組立式テンションクリップ(3)
3. テンションクリップおよびバネ式アタッチメント: 信号色コードを採用し、ベルト用アダプタと共に引張強度を調整。
- 4/5. プロテクタキャップ: 引張を強く設定している際に亀頭部分を保護。
6. 吸引ベルカップ、3方向バルブ付き
7. 計測テンプレート

取扱説明書

スリーブコンドームスペア4ヶ入り携帯バッグ (S×1、M×2、L×1)

準備

1. ベルト



整形用 PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテのベルトを広げ、バックル(B)を動かしてベルトが最長になるまで伸ばします。

2. 吸引ベルカップ及びスリーブコンドームの選択

同梱の計測器(7)を使用し、適切なサイズの吸引ベルカップを選びます。弛緩状態(非勃起時)のペニスを体から離すように引っ張り、ペニスシャフト(陰茎体)を測定します。



Mサイズのベルカップ(2C)には、あ

らかじめMサイズのスリーブコンドーム(2C)をペアにしてあり、張力スプリング付張力クリップもセットになっています。

異なるサイズを組み合わせる場合は、張力クリップ(3)を外してください。

適切なサイズのベルカップを選んだら、吸引ポンプを使用し密着するように調整してください。この時、矢印の表示(1)がある位置でしきちんとはまりませんので注意してください。ベルカップの縁に自分に合うスリーブコンドームを被せ張力クリップ(3)を再度取り付けます。



スリーブコンドームをベルカップ口に被せる際、被せるスリーブコンドームの端が厚手の方であることを必ず確認してください。また、スリー



ブコンドームをベルカップに深く被せすぎると、スリーブコンドームが破損することがあります。



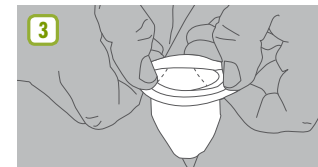
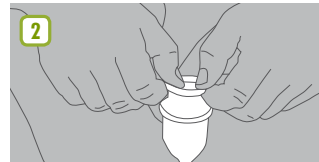
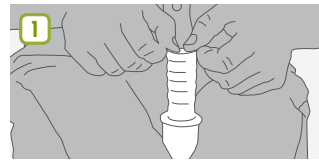
上: 誤った使用方法。コンドームをベルカップに深く被せすぎていて、パウダーも付いていません!

下: 正しい使用方法。パウダーも付いています。

スリーブコンドームは、数日でコーティングが取れてしまうので注意してください。ペーパーパウダーを購入し、スリーブコンドームの外側にペーパーパウダーを付けることをお勧めします。パウダーでコーティングすれば、スリーブコンドームに摩擦や

付着、また破損等が生じないように保護できます。

吸引ベルカップを両膝ではさみ、しっかりと固定してください。スリーブコンドームを若干引っ張り、丁寧に吸引ベルカップの先へロールし、吸引ベルカップの縁部分を越えるよう引きます。尖った爪先等でスリーブコンドームを傷つけないよう注意してください。また、ロールする際は強く引っ張らないでください。

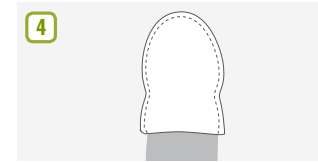
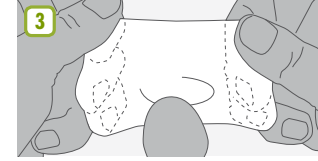
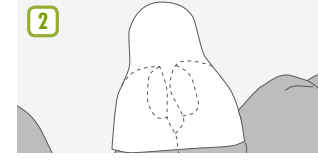
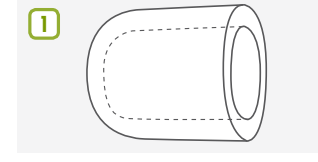


新 PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテ スリーブコンドームの特徴
PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテのスリーブコンドームは医療用シリコンを使用しているため、不快感やアレルギー反応を起こしません。本新製品は、使用時の快適さが増しただけでなく、他に類例をみないほどペニスにピッタリとフィットします。その理由のひとつとして、ベルカップに装着する部分でも厚さは約3ミリしかないことが挙げられます。また、ご使用者のペニスシャフト(陰茎体)に違和感なくフィットできるよう、一番薄い部分では、厚さはたったの0.3ミリです。

パーフェクトな吸引ベルカップも使用準備万端です!

3. 保護キャップ

保護キャップ(4/5)を外してください。このキャップは、どんなサイズのペニスにもフィットします。両手の指で保護キャップを引っ張り、亀頭に被せ、ピッタリとフィットさせます。



キャップ装着後は、亀頭先にはなるべく空気が残っていないようにすることが大切です。中に残っている空気が最低限であることを必ず確認してください。保護キャップをペニスに装着する際、若干勃起した状態の方が楽に装着できます。保護キャップは、張力が強くなりすぎた場合に亀頭を保護するためのものです。使用に慣れてくれば、通常、数週間後には保護キャップ無しでも本製品をご使用になります。以上で、本製品の使用準備は完了です。

装着方法:

1. まず、保護キャップを被せたままペニスを吸引ベルカップの中に収め、ベルカップの縁部分に止めておいたスリーブコンドームを巻き出してペニス全体に被せます。



2. 吸引ポンプ(6)のバルブ上に付いている、緑色の突起マーカを吸引マークの方へ回し、吸引ポンプを指で数回押します。ポンプを押すと、亀頭がベルカップの奥まで引っ張られます。スリーブコンドームはペニスシャフト(陰茎体)にピッタリと密着します。



3. 吸引ポンプ(6)のバルブにある、緑色の突起マーカを今度は施錠の絵の方へ回し、マイクロ真空の状態を維持します。



4. 先に広げておいたベルトを手に取り、白い気泡ゴムリング(A)を陰茎根に達するまで吸引ベルカップ器具一式全体に通します。

5. ベルトの先端を引っ張り、腰に巻きます。

6. 張力クリップ(3)の開いている方を体の方向へ向け、両方の穴(C)を接続します。



7. ベルトのバックル(B)を使用しベルトを締めます。この時、ペニスが伸ばされているのが感じられ、また信号色のカラーコードに緑が表示されるまで締めます。鼠径部(そけいぶ)のベルトが上向きになっていることを確認してください。ベルトの傾斜を作るには、ベルトを臀部(でんぶ)周囲から腰部に向け、上方に引きます。ベルトが溝溝(でんこう、太ももと尻の境目)に滑ってしまい、例えばペニスと並行になってしまうと、座った時に強い力で引っ張られ、不快に感じる原因になります。



8. この状態で通常通りの日常生活を続けられます。また、就寝時にもPHALLOSAN®「フォローサン」フォルテを装着して構いませんが、常に、血液循環に支障をきたさないことが前提です。

装着の終了

まず、ベルトを外し、吸引バルブ上にある緑色の突起マーカーを矢印の絵まで回します。これで真空空間が解除されます。スリーブコンドームを丁寧に亀頭の方へ巻いていき、吸引ベルカップ器具一式を外します。

技術的特性について

本器具は、簡単に言えば、シール付吸引ベルカップです。そのため、ペニスシャフト(陰茎体)をスリーブコンドームがどの程度まで覆うかは重要ではありません。スリーブコンドームは、ペニスに力を伝えるようデザインされているわけではなく、ベルカップ内にてきるマイクロ真空空間のみで力が伝わるようになっていきます。装着中に、真空具合が緩くなり亀頭がベルカップからかなり滑り抜けたと感じたら、その原因はいくつか考えられます。いずれにしても空気の流れができています。これは、陰毛がきちんと処理(剃毛等)されていないためにペニスシャフト(陰茎体)から空気が入ったり、選んだスリーブコンドームが大きすぎたりした可能性があります。

ペニス周辺に必要な範囲に関しては陰毛を除去してください。剃毛、又はマイルド除毛クリームの使用で処理できます。

対処法

吸引バルブ上の緑色の突起マーカーを施錠マークの位置から吸引マークの位置へ回します。これで亀頭がベルカップの中へ戻されるので、緑色の突起マーカーを再度施錠マークの位置にセットしてバルブを閉めます。

まだ亀頭がベルカップから滑り落ちるようなら、確実にスリーブコンドームが大きすぎることが原因です。

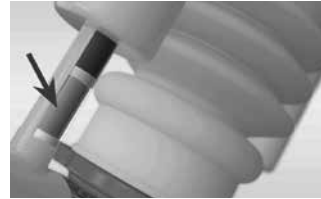
自分に合ったサイズに調整すれば、本製品を最も効果的に使用できます。例えば、ベルカップはMサイズが最適だと感じていてもスリーブコンドームがペニスシャフト(陰茎体)には大きすぎるといった場合は、MサイズのベルカップにSサイズのスリーブコンドームを付けられます。同様にLサイズのベルカップとMサイズのスリーブコンドームを組み合わせることもできます。

決して、LサイズのベルカップにはSサイズのスリーブコンドームを使用しないでください。素材の破損原因になりかねません。

手入れの方法

スリーブコンドームはベルカップから外すことができるので、衛生上、外してぬるま湯で洗うようにしてください。スリーブコンドームは巻き上げ、次に使う時まで保管しておきます。スリーブコンドームは使用后、ロールを伸ばしたら、必ずコンドーム外側にベビーパウダーを忘れずに付けてください。吸引ベルカップも同様に、上記の方法で毎日手入れをしてください。その際、必ず先に吸引ポンプを取り外します。吸引ポンプは、バルブ上の緑色の突起マーカーを両方向矢印の位置に合わせれば外せます。吸引ポンプを丁寧に吸引ベルカップから取り外します。吸引ポンプは、水や油に触れないようにしてください。バルブが繊細なので、水や油に濡れると正しく機能しなくなる恐れがあります。

ベルトの張力を陰茎結合組織に適合させるためのステップロパイロステップ計画



前文:

体の結合組織は、各遺伝性素質に関係しています。そのため弊社では、製品を使用する本人が自分の体の結合組織に合った締め具合にベルトを調整できるよう、信号色を使用したカラーコードシステムを開発しました。最初は必ず、緑色の範囲内で低張力設定であるようにしてください。その方が、ネガティブな副作用を引き起こさずペニス増強(長さ、太さ)の最適な結果を出やすくなります。

1日目

張力は、必ず緑色の範囲内で低張力の設定にし、PHALLOSAN®「フォローサン」を1時間以上装着しないでください。ベルトを外し、吸引ポンプのバルブにある緑色の突起マーカーを矢印マークの位置に合わせます。これで真空状態が解除されます。

スリーブコンドームを亀頭の方向へ丁寧に巻き、吸引ベルカップ器具を取り外します。

尿道口と、亀頭の裏側面にある陰茎小帯との間の部分を観察してみてください。この部分がペニスで一番繊細な組織です。この部分が赤くなったり腫れたりしている場合、ベルトの締め付けがきつすぎたということです。この日の装着は中止しましょう。ペニスに何らかの異常が認められた場合は、その症状が治まるまで本製品を装着しないでください。

2日目から8日目

前日、PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテの装着で前述の箇所に変色や腫れが認められなかったら、1時間延長して装着しても大丈夫です。装着時間を毎日1時間ずつ延長します。8日後までには製品の装着に慣れるはずですが、製品を装着している状態に慣れる期間をおいたら、その後は夜間もPHALLOSAN®「フォローサン」を付けられます。また、吸引および施錠のマークは浮き彫りになっているのが感じられるはずですので、目で確認し

なくても操作ができます。スリーブコンドームは、夜間勃起時には伸張するので、血液循環の妨げになることもありません。PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテの装着には意欲的に取り組めることでしょう。たった数週間、変化が計測に表れるほどペニスは長く太くなります。また、性欲や快感が以前より強くなる等のポジティブな副作用も実感できるはずですよ。

装着期間

PHALLOSAN®「フォローサン」の装着は、週6日、1日あたり8~10時間を基本としますが、装着の時間帯は問わず、また更に長時間の装着も可能です!

副作用、使用上の注意

PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテは、ご使用者の判断の元あくまで自己責任にてご使用いただくこととなりますが、本取扱説明書に記載の通りにご使用いただければいかなる危険も生じることはありません。特に使用開始から数週間、ペニスを過度に締め付ける(過度な張力をかける)ことのないようご注意ください。陰茎包皮や亀頭に腫れや水膨れ等が現れた場合は、ベルトの締め付け過ぎが原因です。症状が完全に治まるまで決して使用を再開しないでください。その後の使用においては、張力を緩和しましょう。ペニス増強プロセスは、歯列矯正と同様、忍耐強く取り組む必要があります。張力の強さだけではなく、延長使用を継続することが成功の秘訣です!また、時々ペニスシャフト(陰茎体)に圧迫する痛みを感じることもあるかもしれませんが、その場合は、シリコン気泡ゴムリング上にスリーブコンドームの緑が被さってしまい、痛みを引き起こしている可能性があります。

対処法:

スリーブコンドームの端を少し巻いてシリコン気泡ゴムリングから外してください。これで圧迫痛がなくなります。また、ベルトの張力を体の他の部分へ分散させて陰茎根にかかる張力を減らすこともできます。ベルトの吸引ベルカップが付いている部分をつかみ、陰茎根にかかっている張力を逃がすよう体周囲に張力を流します。難しく感じるかもしれませんが、そんなことはありません。こうすれば張力がベルト全体に分散されます。

次の場合にはPHALLOSAN®「フォローサン」フォルテを使用しないでください。:
アルコール摂取後、薬剤および鎮痛剤服用後、睡眠剤および精神安定剤服用後。これらに該当する場合は、痛みに対する本来の感覚が鈍くなっている可能性があり、痛みに対して即時に反応できない恐れがあります。また、ペニスに感染症や傷口がある場合もPHALLOSAN®「フォローサン」フォルテを使用しないでください。

ペニスの長さがどれだけ伸びたかを正確に計測するにはどうすればいいですか。

定規を使ってください。巻尺等はあまり適しません。弛緩状態のペニスを体から離して(90度)持ちます。ペニスの横に定規を(下向きに)添えます。定規を恥骨に押し付けるように当ててください。

重要

製品装着の開始前に、脱衣状態での正確な体重を測っておきましょう。体重が増加すると、特にペニス周辺の陰毛がある恥骨周辺部分に脂肪層が形成されます。この脂肪層ができてくると、恥骨とペニス先端部を結ぶ長さを縮め、測定結果が「改ざん」(短縮)されて出てしまいます。医師の間では、「腹エプロン」と呼ばれています。

再注文

PHALLOSAN®「フォローサン」フォルテの全パーツは、それぞれ個別に再注文でき、弊社で承ります。ご質問、ご意見は、お気軽に弊社専門家までご連絡ください。ご連絡には費用は生じませんが、お電話でご連絡くださる場合には通常の通話料のみお客様負担で課金されます。弊社は、技術的修正を行う権利を留保します。修正を行った場合、その情報はインターネット上で公開していません。下記リンクをご参照ください。

www.phallosan.at, www.phallosan.de
www.phallosan-info.ch veröffentlichten.

Hotline:

Hotline +423 235 84 77
(Liechtenstein, Mo-Fr 14-16 Uhr MEZ)
service@swissana.com
for more Information:
www.phallosan.info

Your PHALLOSAN® forte Team

商品をご使用になる前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
警告:以下の事前措置に必ず従ってください。

本機器は、放尿時、運動時、性交時、または激しく身体を動かすその他の活動時に装着してはなりません。

また、アルコールや痛み止め薬、多幸化薬のように精神作用のある薬を摂取した後、または以下の場合において装着してはなりません。

- ペニスか、またはファローサンが触れる身体の部位に、傷や病気に感染した箇所がある
- 亀頭に痛み、しびれ、変色がある
- その他好ましくない反応がある。万が一このような場合において装着している場合は、機器を緩めて速やかに取り外してください。

特にペニスに傷がある場合は、完全に治って傷が無くなるまで装着しないでください。

手術行為があった場合、医者が許可するまでファローサン・フォルテを使用してはなりません。

静脈に問題があるか、または結合組織が弱い方は、ファローサン・フォルテを使用しないでください。

性器にピアスがある場合、機器を使用しないでください。

転落のおそれがある場所や、階段の昇降や滑りやすい床などを通行する時など注意が必要な場所を移動する際は、機器を装着してはなりません。機械や車両運搬具等の電動式の乗り物、熱い物体を扱う時、サイクリングや料理をする時にも機器を装着してはなりません。

機器を装着/使用する際は、クリームやワセリン、その他保湿成分のある塗布剤を使用しないでください。

本書に記載のあるとおりに機器を使用するようにし、説明にない物の併用や記載のない技法で装着しないようにしてください。

間接的、特別、偶発的、または結果的に不利益(事業や利益の喪失、妨害やその類の不利益を含みますがこれに限りません)を被った場合であっても、本ウェブサイトでご購入いただいた商品・サービスの使用により生じた損害について弊社は一切の責任・義務を負わないものとします。ここに規定する利用規約に関してご質問がありましたら、弊社にいつでもお問い合わせください。

PHALLOSAN[®] forte

